

吹田市生活保護システム再構築（標準化対応）業務委託事業者選定に係る評価項目と審査基準（案）

評価分類	審査	関連文書	目次	評価項目	審査基準	重要度 (参考)
企画・技術提案に関する項目（提案内容、履行体制、スケジュール等）	書類審査	提案書	1 業務名			
			2 契約期間			
			3 業務の概要			
			3.1 概要	本業務の実施に当たって、「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づく国の基準に適合したシステム構築を行う基本姿勢を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> 標準化対応のことを十分理解した方針が記載されているか 具体的な考え方／取組が整理されていて、当該取組が本市の期待を充足する提案となっているか 	大
			3.2 生活保護システムの再構築とガバメントクラウドの利用等			
			3.3 生活保護システム再構築実施方針	本業務における再構築方針等を理解した上で、本業務に対する基本姿勢を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> 本市のシステム再構築方針を十分理解した提案となっているか 具体的な考え方／取組が整理されていて、当該取組が本市の期待を充足する提案となっているか 	大
			3.4 生活保護システムの概要			
			3.5 スケジュール概要	システム再構築に関するスケジュールを工程ごとに具体的に示すとともに、本市職員や関連ベンダー等が具体的に関与することが必要となる作業工程・時期を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> 本市が示すスケジュールに則っているか 作業工程が詳細化されているか 無理のないスケジュールとなっているか マイルストーンを考慮しているか 	中
			3.6 作業概要	各作業工程に対しての取り組みを示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> 各作業工程に対しての取り組みが詳細化されているか 職員負担の作業負担を軽減する提案がされているか 	中
			3.7 納入成果物及び期日			
			4 システム要件			
			4 システム要件	標準仕様書の要件（機能・帳票・連携）に対する対応方針を示すとともに、対応方針に対する事業者としての考え方を示すこと。 ※機能・帳票要件のオプション機能、現行システムに搭載されている電子決裁及び電子ファイリング機能についての新システムでの効果的な活用方法の提案は、以降の項目で提案すること。	標準仕様書の要件（機能・帳票・連携）に対する対応方針とそれに対する事業者としての考え方（実装区分に応じた考え方や実装区分変更時の対応方針など）が具体的に示されているか。	中
			4.1 機能要件・帳票要件	標準仕様書の機能・帳票要件のうち、実装区分が「標準オプション機能」となっている機能に対する対応可否を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> 「標準オプション機能」となっている機能に対して“対応可能”となっているか 対応可能でない場合も職員負担を考慮した代替案が提案されているか 	中
			4.2 データ要件・連携要件	「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書」・「データ要件・連携要件標準仕様書各論（基本データリスト・機能別連携仕様）」への対応方針について記載すること。	「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書」・「データ要件・連携要件標準仕様書各論（基本データリスト・機能別連携仕様）」への対応方針が適切かつ具体的に記載されているか	中
			4.3 電子決裁機能・電子ファイリング機能の活用	現行システムに搭載されている電子決裁及び電子ファイリング機能と同等の機能についての新システムでの効果的な活用方法の提案を具体的に示すこと。	現行システムに搭載されている電子決裁及び電子ファイリング機能と同等の機能についての新システムでの効果的な活用方法の提案が具体的に記載されているか	大

吹田市生活保護システム再構築（標準化対応）業務委託事業者選定に係る評価項目と審査基準（案）

評価分類	審査	関連文書	目次	評価項目	審査基準	重要度 (参考)
			5 非機能要件			
			5.1 非機能要件	「地方公共団体情報システム非機能要件の標準」への対応方針について記載すること。	「地方公共団体情報システム非機能要件の標準」への対応方針が適切かつ具体的に記載されているか	中
			5.2 規模要件			
			5.3 ログイン要件	ログイン要件への対応を記載すること。	ログイン要件を満たす提案となっているか	小
			6 情報システム稼働環境要件			
			6.1 ガバメントクラウド	ガバメントクラウドでの対応方針を示すこと。 ガバメントクラウド上での責任分界点を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ガバメントクラウドでの対応方針が明確に示されていること ・ガバメントクラウド上での責任分界点が明確に示されており、職員負担を考慮した方針となっていること 	大
		6.2 ネットワーク要件				
			6.3 クライアント端末・周辺機器要件	クライアント要件などの稼働環境の要件に対応した実現方法を示すこと。	クライアント要件などの稼働環境の要件に対応した提案となっているか	小
		6.4 開発要件				
		6.5 ソフトウェア要件				
			6.6 文字要件	文字要件の標準準拠対応方針を示すこと。	文字要件の標準準拠対応方針が明示されているか	小
			7 テスト要件			
			7.1 テスト方法	結合／総合テスト、及び受入（運用）テストにおいて、職員の作業負荷軽減するための方法や提案者との役割分担を具体的に示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・各テスト方法が具体的に示されているか ・職員の負荷軽減が図れる方法となっているか 	中
		7.2 テストデータ				
		7.3 接続試験				

吹田市生活保護システム再構築（標準化対応）業務委託事業者選定に係る評価項目と審査基準（案）

評価分類	審査	関連文書	目次	評価項目	審査基準	重要度 (参考)
企画・技術提案に関する項目（提案内容、履行体制、スケジュール等）	書類審査	提案書	8 移行要件	システム移行において、新システムの安定稼働、及び職員の作業負荷軽減するための方法や施策、提案者との役割分担を具体的に示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・新システムが安定稼働するための方法となっているか ・職員の負荷軽減が十分図れる方法となっているか ・非機能要件の標準のグレードを満たす移行方法となっているか 	大
			8.1 移行計画の策定			
			8.2 リハーサルの実施			
			8.3 移行プログラムなどの作成			
			8.4 データ移行の実施			
			8.5 その他データ移行詳細条件			
			8.6 移行データの検証			
8.7 新システム稼働後の移行						
事業者に関する項目（実績、配置人員等）			9 実施体制	本業務の実施体制及び人員の実績、保有資格を具体的に示すこと。また、他自治体における導入実績を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの主要メンバー（PM、PL）が過去に中核市以上の生活保護システムの構築経験を持っているか ・プロジェクトの体制において、各ポジションのメンバーが必要な資格や経験を保有しているか 	中
			10 プロジェクト管理方法	本業務の管理体制（進捗管理、品質管理、課題管理等）を具体的に示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・本プロジェクトにおけるマネジメントの手法（進捗管理、品質管理、課題管理等）が記載されているか ・各工程（開発の各工程、運用工程）でマネジメント方法を使い分けているか ・利用するマネジメントの手法が他自治体等での実際の成功事例に基づくものか 	小
10.1 管理方法						
企画・技術提案に関する項目（提案内容、履行体制、スケジュール等）			10.2 作業場所	法改正・標準仕様書群改版時に対する提案システムの対応方針（無償範囲、有償範囲等）を記載すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・提案システムについて法改正対応時・標準仕様書群改版時の対応方針が記載されているか ・標準機能として法改正対応時に柔軟に対応できる機能を備えているか 	大
			10.3 作業時間			
			11 特記事項			
			11.1 著作権			
			11.2 法改正対応・標準仕様書群改版時の対応			
			11.3 個人情報の取り扱い			
			11.4 再委託			
11.5 特定個人情報保護評価書	特定個人情報保護評価書作成の支援方針を記載すること。	職員負担を低減する提案となっているか	小			
11.6 適合性の確認	標準化基準の適合性の確認に対する対応を記載すること。	職員負担を低減する提案となっているか	大			

吹田市生活保護システム再構築（標準化対応）業務委託事業者選定に係る評価項目と審査基準（案）

評価分類	審査	関連文書	目次	評価項目	審査基準	重要度 (参考)
その他（事業者の意欲、理解力等）		自由提案	創意工夫事項	提案者が想定する職員の業務効率化、作業負荷軽減に繋がる先端技術の活用の対象業務及び方法や中長期的な展開も視野に入れた提案を具体的に示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・先端技術を取り入れた業務改革の考え方で評価する ・先端技術を活用し、職員の業務効率化、作業負荷軽減などに繋がる有益な提案となっているか ・中長期的な展開も視野に入れた提案がされているか 	中
その他（事業者の意欲、理解力等）	企画提案に対するプレゼンテーション及びヒアリング	プレゼンテーション	プレゼンテーション	提案書及びプレゼンテーションに対して本件調達の本旨に照らして、貴社が最も強みを発揮できると考える点についてプレゼンテーションすること。	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションについてはPMが行うこととし、PMの能力を評価する ・生活保護システム再構築方針等を理解し、論理的な説明ができていないか ・提案書との不整合はないか。 ・提案業者の持つ強みについて、どれくらい独自性のあるものとなっているか、また、これまでの実績等に基づき、どれくらい実現可能性の高いものとなっているか 	大
			リスク対応	本件の履行にあたり、今後生じることが想定される困難な課題、及びそれを解決するに当たり重要視するべき点について説明すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・業務履行に当たってのリスクをどれくらい客観的に捉えられているか ・経験及び業務遂行体制に基づき、どれくらい説得力のある説明となっているか 	大
			質疑応答	提案書及びプレゼンテーションに対する本市からのヒアリングに回答すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・提案書との不整合はないか ・質疑の受け答えは明解かつ適切か 	大
			評価点合計			
参考見積価格に関する項目（提案内容との整合性、価格評価等。）	価格審査	見積書、見積明細書	見積金額	運用保守は本業務の調達範囲外であるが、新システム稼働以降は受託事業者と随意契約で運用保守契約を締結することが見込まれるため、運用保守費用（参考価格）についても積算すること。	本市の定義した方法による	大
				本業務を遂行する上で必要となる費用明細を記載すること。 システム開発費用を含めること。	本市の定義した方法による	大
			価格点合計			
			総合計			